

2025年1月1日
東京コスモス電機株式会社
代表取締役社長 岩崎美樹

2025年 年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

2024年は国内では能登半島地震・豪雨被災、新紙幣の発行、石破内閣発足などがあり、海外においては、ロシア・ウクライナ問題の継続、台湾有事の懸念拡大、イスラエル・パレスチナ問題の激化、米国大統領選挙による政策動向変化の見込み、韓国・北朝鮮関係懸念など、様々なことによる政治の変化や国際関係の緊張が継続した1年でありました。

2025年は昨年以上に米国の政策動向の影響が大きくなると予測され、リスク要因が増加する傾向にありますが、生成AIを始めとするデジタル革新が進展してIT投資が拡大することや、家電・産業機器の低迷からの脱却などにより、電子部品全体ではプラス成長が見込まれています。

2025年の当社グループを取り巻く環境は、中国市場の景気停滞の影響、エネルギー・原材料コストの高騰、また為替のリスクもあり、厳しいものになると予測しております。このような厳しい環境下ですが、本年も、さらなる企業価値向上を意識した企業運営を目指し、環境・SDGs対応を推進し、様々なステークホルダーの皆様のご理解を深めていただけるような取り組みを充実させていく所存です。

何卒、ステークホルダーの皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

末筆ではございますが、本年の皆様及びご家族様のご健勝とご活躍を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

以 上